

備 前 市 事 務 事 業 評 価 シ ー ト

(平成25年度事業)

事業の概要		昭和46年		根拠法令・例規等	
事業開始年度	昭和46年				
総合計画	大項目	基本構想	06	行政「計画推進」	
	中項目	基本計画	10	計画を実現する行政	企画政策課
	小項目	施策	42	広域行政の推進	
事務事業名		01	広域振興協議会等運営事業		このシート作成に要した時間 0.5 時間

事業の目的	
対象 (誰・何に対して)	兵庫・岡山両県境隣接市町村、苫田ダム水源地域等で生活する住民
目的 (何のために)	広域的な行政課題の解決や効率的なサービスの提供
事業の意図する成果 (どのような状態にしたいのか)	広域な行政課題の解決、広域行政機構の充実・強化・共同事務処理の推進

事業の実績		事業の説明		優先度
目的を達成するため実施した事業	細事業名	兵庫・岡山両県境隣接市町村地域振興協議会事業		▲
	兵庫・岡山両県境隣接市町村地域振興協議会事業	岡山・兵庫の県境に隣接する市町村が連携し、国や県等に対して要望活動を行う。(構成市町村：美作市、西粟倉村、赤穂市、上郡町、佐用町、宍粟市)		▲
	兵庫・岡山両県境隣接市町村地域振興協議会負担金	事務局経費		○
	苫田ダム水源地域振興事業負担金	苫田ダム等の建設に伴い必要となる水没関係住民の生活再建対策と振興対策にかかる経費		

事業費等		単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績
決算額	事業費	千円	656	609	95
	必要人員	人	0.01人	0.02人	0.06人
	事業費	千円	792	798	676
	国庫支出金	千円			
	受益者負担	千円			
繰入金	千円				
市債	千円				
その他()	千円				
一般財源	千円	792	798	676	
受益者負担比率	%	-	-	-	

結果指標名		単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績
結果指標	結果指標量		1	1	1
	対前年比	%	-	100.0%	100.0%
	活動コスト	円	136,000	189,000	560,000
	単位当たりコスト	円	136,000	189,000	560,000

事業の成果		年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度目標値
県への要望回数	成果指標名	目標値 (A)	2	2	2	2
		実績値 (B)	2	2	2	到達目標値
		達成率 (B/A)	100.00%	100.00%	100.00%	
成果指標設定の考え方・式や説明						
兵庫・岡山両県境隣接市町村振興協議会から県へ要望した回数						

事務事業の評価		該当する項目を□から■へ < ■ ←「コピー」して「貼り付け」してください >		Check
妥当性の評価	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input checked="" type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある		妥当性評価 ABCDE 高や普や低い や通やい 高 低い
	市民ニーズ	<input type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い		D
効率性の評価	コスト	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託含)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている		効率性評価 ABCDE 高や普や低い や通やい 高 低い
	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の到達目標値は達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない		有効性評価 ABCDE 高や普や低い や通やい 高 低い
市民参画度	<input checked="" type="checkbox"/> 法定事務・内部管理事務 であり成果は求めにくい <input type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している		D	

進行年度 (H26年度) の改革改善内容		状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
		状況		○					
説明		近隣市町との連携強化を図りながら共通課題の解決を目指しており、事業費の削減は難しい。							

総合評価		総合評価
複数の自治体にまたがる問題や共通の課題を解決するために共同で行っている事業である。苫田ダム水源地域振興事業負担金が事業費の大部分を占めており、H47年度まで継続されることから、事業費の削減は難しい。また、直接の事業効果を実感しにくい面もあるが、関係団体で連携して進めている事業であり、継続が必要。		総合評価 ABCDE 高や普や低い や通やい 高 低い

平成27年度の方向性・取組目標		方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
		方向性		○					
取組目標		兵庫・岡山両県境隣接市町村地域振興協議会事業の活動内容については、見直しを検討し、働きかけていく。							

事業の意図する成果とつながる成果指標を設定

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストに留意しながら効率性を評価

事業の目的やその数値目標に留意